

## ドイツ語 (German)

### ドイツ語初級 (Elementary German)

(薬(薬2年))

桂 修治・教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

1単位 前期 月 7・8

(平成19年度以前の授業科目:『ドイツ語初級』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『ドイツ語(1)』)

**【授業の目的】** この科目は、1年時に学習したドイツ語の入門を引き継ぎながら、さらに聞き、読み、話し、書く力を伸ばしていくことを目的としています。また、ドイツ語をとおして現代ドイツの事情に触れ、ドイツの社会や文化に対する関心を展開させていきます。

**【授業の概要】** この授業では、既習事項の復習や補足学習をしながら、日常生活上の具体的な場面に即したドイツ語の会話表現や文章表現を学びます。また、各種のビデオなどを用いながら、現代ドイツ事情を紹介します。

**【キーワード】** 継続的学習、現代ドイツ事情

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【到達目標】**

1. 日常的な場面に即してドイツ語の基礎を理解し、自立的にドイツ語と付き合えるようになること。
2. 現代ドイツの社会や文化に対して関心を展開すること。

**【授業の計画】**

1. ドイツ語学習の新しいスタート - 発音
2. ドイツってどんなところ?(動詞の現在人称変化, 定動詞の位置)
3. ドイツってどんなところ?(動詞の現在人称変化, 定動詞の位置)
4. サッカーについて(名詞の性と格変化, 不規則動詞のことなど)
5. サッカーについて(名詞の性と格変化, ja/nein/ doch)
6. ドイツとEU(不規則動詞の現在人称変化, 名詞の複数形など)
7. ドイツとEU(不規則動詞の現在人称変化, 名詞の複数形など)
8. 中間試験
9. ドイツでの食事(前置詞と名詞の格, 副文)
10. ドイツでの食事(前置詞と名詞の格, 副文)
11. 病気になったとき(人称代名詞の3格と4格の使い方), 再帰代名詞と再帰動詞など)
12. 病気になったとき(人称代名詞の3格と4格の使い方), 再帰代名詞と再帰動詞など)
13. オーストリアの作家, インゲボルク・バッハマン(定冠詞類, 不定冠詞類,

否定の表現)

14. オーストリアの作家, インゲボルク・バッハマン(定冠詞類, 不定冠詞類, 否定の表現)

15. 期末試験

16. 総括授業

**【教科書】** 清野智明他:「ドイツ語の時間 - 読解編」朝日出版社 2300円 その他に辞書を用意すること。

**【参考書等】** プリント教材・資料を配付しますので、ファイルを用意のこと。

**【成績評価の方法】** 小テスト, レポート, 期末試験などを総合して行う。

**【再試験の有無】** 原則として行わない。

**【受講者のメッセージ】** ドイツ語のような日本語と離れた言語の学習は、決して簡単ではありません。授業への積極的な参加と、授業外の自己学習が必要です。それによって、自分の力でドイツ語で、情報を引き出すことができるようになり、新たな展開が見えてくることでしょう。1年次に使用した教科書も捨てずにとっておくこと。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220937>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】**

⇒ 桂 (2308, 0886-656-7136, [katsura@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:katsura@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 水曜 3-4 時間, 金曜 5-6)

# German

## Elementary German

(薬(薬2年))

Shuji Katsura · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

1 unit 前期 月 7・8

(平成19年度以前の授業科目:『ドイツ語初級』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『ドイツ語(1)』)

**Target)** この科目は、1年時に学習したドイツ語の入門を引き継ぎながら、さらに聞き、読み、話し、書く力を伸ばしていくことを目的としています。また、ドイツ語をとおして現代ドイツの事情に触れ、ドイツの社会や文化に対する関心を展開させていきます。

**Outline)** この授業では、既習事項の復習や補足学習をしながら、日常生活上の具体的な場面に即したドイツ語の会話表現や文章表現を学びます。また、各種のビデオなどを用いながら、現代ドイツ事情を紹介します。

**Keyword)** 継続的学習, 現代ドイツ事情

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Goal)**

1. 日常的な場面に即してドイツ語の基礎を理解し、自立的にドイツ語と付き合えるようになること。
2. 現代ドイツの社会や文化に対して関心を展開すること。

**Schedule)**

1. ドイツ語学習の新しいスタート - 発音
2. ドイツってどんなところ?(動詞の現在人称変化, 定動詞の位置)
3. ドイツってどんなところ?(動詞の現在人称変化, 定動詞の位置)
4. サッカーについて(名詞の性と格変化, 不規則動詞のことなど)
5. サッカーについて(名詞の性と格変化, ja/nein/ doch)
6. ドイツとEU(不規則動詞の現在人称変化, 名詞の複数形など)
7. ドイツとEU(不規則動詞の現在人称変化, 名詞の複数形など)
8. 中間試験
9. ドイツでの食事(前置詞と名詞の格, 副文)
10. ドイツでの食事(前置詞と名詞の格, 副文)
11. 病気になったとき(人称代名詞の3格と4格の使い方), 再帰代名詞と再帰動詞など)
12. 病気になったとき(人称代名詞の3格と4格の使い方), 再帰代名詞と再帰動詞など)
13. オーストリアの作家, インゲボルク・バッハマン(定冠詞類, 不定冠詞類,

否定の表現)

14. オーストリアの作家, インゲボルク・バッハマン(定冠詞類, 不定冠詞類, 否定の表現)
15. 期末試験
16. 総括授業

**Textbook)** 清野智明他:「ドイツ語の時間 - 読解編」朝日出版社 2300円 その他に辞書を用意すること。

**Reference)** プリント教材・資料を配付しますので、ファイルを用意のこと。

**Evaluation Criteria)** 小テスト, レポート, 期末試験などを総合して行う。

**Re-evaluation)** 原則として行わない。

**Message)** ドイツ語のような日本語と離れた言語の学習は、決して簡単ではありません。授業への積極的な参加と、授業外の自己学習が必要です。それによって、自分の力でドイツ語で、情報を引き出すことができるようになり、新たな展開が見えてくることでしょう。1年次に使用した教科書も捨てずにとっておくこと。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220937>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ Katsura (2308, +81-886-656-7136, [katsura@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:katsura@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (Office Hour: 水曜 3-4 時間, 金曜 5-6)